

ひょうごシーレンジャー!

豊かかな海って
どんかな海?

ひょうごシーレンジャー調査レポート

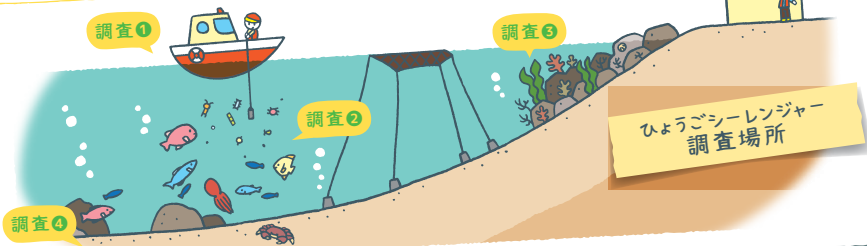
みなさん、瀬戸内海では今、青くすきとおった海域が
増えてきているのを知っていますか？

でもこれは海の栄養が減りすぎた状態で、
魚も減ってしまっているのです。

じゃあ、ほんとうに豊かな海ってどんな海なんだろう？

「ひょうごシーレンジャー」が調査してきました。

調査を重ねると、どうやら豊かな海は、人の関わりや
海の生き物たちのつながりが大切ということがわかってきました。





調査①

海の状態を調べよう!

神戸大学の調査船「おのころ」に乗って出発!
 豊かな海について調べるために、4つの調査を行いました。**海の状態をつねに調べておくことが大切**なのです。

- 機器しず すいしつ そくていを沈めて、水質の測定
- 透明板とうめいを沈めて、透明度の測定
- プランクトンネットをひいて、プランクトンさしゅう採集
- 採泥器さいでいきを引き上げて、海底どうの泥を採集

はじめての船で
 きんちょう・・・!



プランクトンネットを
 少ししか海に入れてないのに、
 たくさんのプランクトンがとれた!



ふ、む、ふ、む・・・



海がきれい
 透明なのはいいことだ
 思っていたけど・・・
 それは海の栄養分が
 減っているからと聞いて
 びっくり!

ちょうふで
調査②

海の中のプランクトンたちを 調べよう！

調査船で採取した海水にどんなプランクトンがいるか顕微鏡で観察してみました。海の栄養が減ると、植物プランクトン、それを食べる動物プランクトンが減り、それらをエサとする魚も減ってきます。



けんびきょうで見ると
アランクトンには
色々な形があるんだ！



海のバランスを
守るのは
アランクトンなんだね

調査③

再生された磯や藻場で 生き物を調べよう！

田ノ代海岸に生きる海藻や生き物にふれたり観察したりしました。豊かな海を守るため、魚のすみか、エサや稚魚を育む磯や藻場などの浅場を人工的に再生しています。



生きていくために
カベにひついたりして
自分の身を守ってるんだ



チクチク！

ヒトデはうら返したら

小さな足みたいなものが
動いていて
少し気持ち悪い...



調査④

海底のおそうじ屋さん、 ベントスたちを観察！

明石の海岸で採集した砂泥のベントスを観
察しました。ベントスとは、海底にすむゴカイ
や小さな甲殻類などの「海のおそうじ屋
さん」。死んでしまった魚などを食べて分解
し、海の栄養にもどすのです。



タコはアルプル、
ぬるぬるで
ちよとびっくり

ヘドロに住む生き物も
生態系を
まわしているのが...



豊かな海は、たくさんの おいしい海の幸を育む！

水産技術センターのタッチプールで

タコやサメとのふれあい。
海が豊かだと、たくさんの
海の生き物が育つんだ。

ふだん目に見えなくても
すごい能力をもった
ベントス！



ちょうせき
調査⑤

明石の海の幸を知る！ 海苔の養殖と加工を調査



日本の海苔の
6枚に1枚は
兵庫の海苔!?

のり研究所での海苔の種付け作業のお話をうかがい、鍵庄さんで海苔の加工を見学し、豊かな海の産物である海苔について学びました。

海の栄養がなくなると、色が薄く香りもないおいしくない海苔になってしまうんだって。

おいしい海苔は
黒くて、
香りがいい!



海の栄養が
なくなると、
色が薄くて、
香りもない

海苔は
ほんのり
小さな胞子(0.02mm)から
できているんだ!



海苔の養殖おみは、
重くて1本1本が頑丈で
とても固い・・・!



りょうし
漁師さんの要望にあわせて
おみの種類や胞子の数まで
細かく調整するんだって



のり研究所での
海苔の種付け作業の様子



たくさんの方が作業して
おいしい海苔が出来ている!
普段ふつうに食べていた海苔も
よりおいしく感じる事ができました



海の生き物が快適に暮らせる
豊かな海を未来に残していこう！



かんきょう
環境は自分たちの手で
かいぜん
改善できる！

豊かな海とは、じゅんかん栄養が循環し、たくさんの海の生き物が育つ海のこと。

これからも豊かな海の恵みをおいしくいただくためにも、

わたしたち一人一人が海に関心を持ち、

少しずつでも行動することが大切だということを学びました。

豊かな海を守る「ひょうごシーレンジャー」の一員として

できることからスタートし、豊かな海を

未来に残すための行動をとっていきましょう！



これからは海を見たら、
ここで習ったことを
思い出したい

ぼくの考える海の健康、
それはたくさんの生物が
きょうぞん
共存することのできる海！



ざいだん
日本財団
プロジェクト
「海と日本 PROJECT」とは

魚を食べられることや、海水浴に行けるのも、
海があるからこそです。

海は、みなさんの生活をささえています。

でも、最近では人間のせいで海がよごれたり、
魚がへ減ってきたり、海に元気がなくなっています。

みなさんに海がこまっていることを知ってもらい、
海を助けて元気な海を未来に残そうとすることが、
日本財団が行っているプロジェクトです。

監修

兵庫県立人と自然の博物館

制作

海と日本PROJECT in ひょうご

“豊かな海を守ろう！ひょうごシーレンジャー！”は、
日本財団「海と日本PROJECT」の一環で行われました。



ひょうご
シーレンジャー！
とは？

プロジェクト
日本財団の「海と日本PROJECT」に
よって集まった兵庫県の小学5年生
～6年生で結成。兵庫の海の調査
をし、魅力の発信に取り組んでいる。